



自己実現への道

第34回 - 人の心をつかみ、味方につける知恵（その２）

ノーマンピールという人は牧師である。聖書の中に友情を得て幸福になるためには・・・
「私は、新しい戒めをあなたがたに与える、互いに愛し合いなさい・・・」（ヨハネ）
といった史上最高の賢者の英知に従うことだ。決してこれを忘れてはならない。と記されている。
まずは自分を愛し、家族を愛し、隣人を愛し、そして敵をも愛するスケールの大きな心を持つことが大切である。

ーライバル(敵)を愛することで自分が伸びる！ー

あなたのライバル（敵）とは一体何だろう？
そしてうまくいかない理由をこの敵のせいにしていないだろうか？このライバル（敵）が癌で、これが障害となって物事がうまく進まないと思うことは誰にでもよくあることだ。
あなたはそのライバル（敵）を好きになることができるだろうか？
そんなことできるはずがない。嫌いな奴をどうやって好きになれというのか！

ピール牧師は言う。（あるビジネスマンの競争相手について）
「お教えしましょう。簡単にはできないでしょうが・・・毎日３回、どうぞ競争相手に力をお貸しになり、私よりもたくさんの収益を上げさせてくださいと、祈りなさい」
そんなことをしたら、自分が損をしてしまうじゃないか。。
「でも、精神的に強くありたいと願うのであれば、やらなければなりません」

ビジネスマンはしぶしぶ実践した。最初は本気ではなかった。
しかし、悪戦苦闘の末、心にのしかかっていた重苦しいものがなくなり、幸福な気分になったという。
わだかまりのない無垢な心になった彼は、思う存分自分の能力を発揮できるようになったのだ。

ー相手の長所を心から認めて誉めるー

そのビジネスマンは、ついに自分自身を友とすることができ、それを境に、他人をも愛せるようになった。
自分の心を整理すること—これが友達作りの第一歩といえる。第二は他人を高めてやることだ。

「人から好かれるには、相手が相手自身を好きになれるようにしてやることだ。そうすれば、相手は必ずあなたのことも好きになるだろう」
これは全くの真実だ。
「私たちが人生で一番望むのは、持てる可能性を引き出してくれる人間だ」
これこそ友情の真髄と言える。

ー私は嫌いな人間に会ったことがないー

あなたが他人を愛せば、他人はいつもそれに気づき、愛を持って応えてくれる。
友情はこのような相互作用の上に成り立つ。これが人々を硬く結び着けるのだ。

<MIKO>

📖 参考文献：人間向上の知恵 ノーマンピール（謝世輝訳）三笠書房